

第二淞北台団地のお客様各位

2025年3月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

① 基準平均原料価格 67,170 (円/t) (供給約款より)

② 実績平均原料価格 100,800 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP) 2025年1月 625.0 (\$/t) 2025年1月 為替レート(TTS) 154.77 (円/\$)

2025年2月 635.0 (\$/t) 2025年2月 米国産物流経費 105.00 (\$/t)

2ヶ月平均 630.0 (\$/t) 2025年2月 輸送運賃 9,100 (円/t)

米国産原料価格(MB) 2025年1月 400.0 (\$/t) ※JGE 中東フレート

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned}\text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 630.0 \times 154.77 \times 0.7 + (400.0 + 105.00) \times 154.77 \times 0.3 + 9,100 \\ &\div 100,800 \text{ (円/t)}\end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

原料価格変動額(100円未満切り捨て) = 実績平均原料価格 - 基準平均原料価格

今月の原料価格変動額 = 100,800 - 67,170 = 33,630 → 33,600 円

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.210円調整いたします。

$$\frac{0.21 \times 33600}{100} \times 110\% = 77.6160 \div 77.61 \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。

ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 第二淞北台団地の料金表(料金は全て税込表示)

第二淞北台団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m³	935.11	476.31	553.92
B群 8.1~30.0m³	1,375.08	421.31	498.92
C群 30.1m³以上	5,126.06	296.27	373.88

第二淞北台団地のお客様各位

2025年4月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

① 基準平均原料価格 67,170 (円/t) (供給約款より)

② 実績平均原料価格 102,720 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP) 2025年2月 635.0 (\$/t) 2025年2月 為替レート(TTS) 154.54 (円/\$)

2025年3月 615.0 (\$/t) 2025年3月 米国産物流経費 105.00 (\$/t)

2ヶ月平均 625.0 (\$/t) 2025年3月 輸送運賃 8,500 (円/t)

米国産原料価格(MB) 2025年2月 469.0 (\$/t) ※JGE 中東フレート

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 625.0 \times 154.54 \times 0.7 + (469.0 + 105.00) \times 154.54 \times 0.3 + 8,500 \\ &\div 102,720 \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

原料価格変動額(100円未満切り捨て) = 実績平均原料価格 - 基準平均原料価格

今月の原料価格変動額 = 102,720 - 67,170 = 35,550 → 35,500 円

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.210円調整いたします。

$$\frac{0.21 \times 35500}{100} \times 110\% = 82.0050 \div 82.00 \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。

ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 第二淞北台団地の料金表(料金は全て税込表示)

第二淞北台団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m³	935.11	476.31	558.31
B群 8.1~30.0m³	1,375.08	421.31	503.31
C群 30.1m³以上	5,126.06	296.27	378.27

第二淞北台団地のお客様各位

2025年5月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

- ① 基準平均原料価格 67,170 (円/t) (供給約款より)
② 実績平均原料価格 101,230 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2025年3月	615.0 (\$/t)	2025年3月	為替レート(TTS)	153.02 (円/\$)
	2025年4月	615.0 (\$/t)	2025年4月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	615.0 (\$/t)	2025年4月	輸送運賃	8,500 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2025年3月	480.0 (\$/t)	※JGE 中東フレート		

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 615.0 \times 153.02 \times 0.7 + (480.0 + 105.00) \times 153.02 \times 0.3 + 8,500 \\ &\div 101,230 \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額(100円未満切り捨て)} &= \text{実績平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ \text{今月の原料価格変動額} &= 101,230 - 67,170 = 34,060 \rightarrow 34,000 \text{ 円} \end{aligned}$$

3. 従量料金単価調整額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m}^3\text{)あたり0.210円調整いたします。} \\ \frac{0.21}{100} \times 34,000 \times 110\% &= 78.5400 \div 78.54 \text{ 円} \end{aligned}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。
ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 第二淞北台団地の料金表(料金は全て税込表示)

第二淞北台団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m ³	935.11	476.31	554.85
B群 8.1~30.0m ³	1,375.08	421.31	499.85
C群 30.1m ³ 以上	5,126.06	296.27	374.81